

TAMC

会 報

2024年(令和6)年2月号

Bulletin of the Tokyo Amateur Magicians Club

February, 2024

主要内容 (2024年1月)

- 第1例会 : 休会
第2例会 : 1月18日(木) 18:00 ~ 20:00 at 田中田村町ビル貸会議室
会員発表 : 田澤利明 君 出水博造 君 倉持賢一 君 柳川幸重 君
新年会 : 1月6日(土) 12:00 ~ 14:00 at アルカディア市ヶ谷(私学会館)
土曜研修 : 休会



1月6日(土)開催 新年会 at アルカディア市ヶ谷(私学会館)

2024年3月の活動予定

- 第1例会 : 3月7日(木) 18:00 ~ 20:00 at 田中田村町ビル貸会議室5C
第2例会 : 3月14日(木) 18:00 ~ 20:00 at 田中田村町ビル貸会議室5C
合宿研修会 : 3月9日(土) ~ 10日(日) at K0Y0 横浜研修センター
土曜研修 : 休会

2024年1月の活動記録

- ◆ 新年会 1月6日(土) 12:00~15:00 P. 3
司会進行：牧原俊幸 君 出席者 43 名 イベント委員会主催

<https://youtu.be/6BUbscmY7XI>

1. プログラム

- 1) 会長年頭挨拶 土屋会長
- 2) 2023年の表彰 土屋会長
- 3) 新年度役員及び各委員会所属委員発表及び新年度スケジュールの発表 梶田幹事長
- 4) 乾杯 犬竹副会長
- 5) オークション 司会進行：山崎孝一君、牧原俊幸君
- 6) 中締め 八田副会長

- ◆ 1月第二例会 1月18日(木) 18:00~20:00 P. 5

司会：大澤 泉 君 記録：濱谷堅蔵 君 出席者 25 名 +zoom 参加者 3 名

1. 会員発表

- 1) 田澤利明 君「新聞復活、ポスター復活の演技・解説」 P. 5
- 2) 出水博造 君「カードマジックの紹介」 P. 6
- 3) 倉持賢一 君「ハンクボールを使ったシルクマジック」 p. 7
- 4) 柳川幸重 君「みんながすぐにできるマジックを中心に！」 P. 8

3. 連絡報告事項

- 1) 名誉会員 山本玄一君の退会について 会長 土屋理義君 p. 11

- ◆ ボランティア活動報告 ボランティア委員長 牧原俊幸君 P. 12

◆ <添付資料>

- ① 90周年記念誌、物故会員(故・山脇正利氏のご遺族)のご遺族からのお礼状 P. 12
- ② 古銭(寛永通宝)の会長からのお年玉プレゼント P. 13

<https://youtu.be/6BUbscmY7XI>

司会進行：牧原俊幸 君 出席者 43 名 イベント委員会主催
会長 土屋理義君

1. 会長年頭挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年はTAMC創立90周年にあたる年でした。記念大会も大成功に終わり、立派な記念誌も発行することが出来ました。これは会員全員の創意工夫と、ご協力により達成されたことで、皆様に深く感謝申し上げます。

今年の目標を2つ掲げました。

一番目は、春、秋のマジック発表会の充実です。上手な演者に磨きをかけていただくのは勿論ですが、今年は入会の浅い会員も含め、出来るだけ多くの会員に、出演していただきたいと思っております。

二番目は、会員の増強運動です。現在の会員数は66名です。入会金、会費の減額、入会募集のチラシも用意してありますので、お知り合いで、マジックに興味があり、マジックを習得したい人がおられましたら、是非、積極的にお声を掛けて下さい。

近代奇術の父、フランス人のロベール・ウーダン「マジシャンとは、魔術師を演じる役者である」と述べています。より良い魔術師になるために、バラエティ溢れる、ユニークでオリジナリティの高い、不思議で楽しいマジックを発表できるよう、今年もがんばっていきましょう。



2. 2023 年度の表彰

(1) 会員歴 30 年表彰

升田晋三、吉室 誠



(2) 例会皆勤賞：池内和彦、梶田明宏、佐々木節夫、高橋哲夫、八田進二、濱谷堅蔵、村上日出夫、森田晃



土屋理義会長・梶田明宏幹事長

(3) 例会精勤賞：柏木直也、田澤利明

(4) 土曜研修皆勤賞：池内和彦、佐々木節夫、高橋哲夫



3. 新年度役員及び各委員会所属委員発表及び新年度スケジュールの発表

梶田明宏幹事長

2024年(令和6年) 運営体制

2024. 1. 6

1. 役員・委員等

役員 [12]

会長 土屋理義
副会長 犬竹一浩(ボランティア・イベント・大会担当) 八田進二(研究研修・情報管理・海外交流・会則担当)
幹事長 梶田明宏(総務・会計担当)
副幹事長 大澤 泉(総務・イベント担当)
幹事 近藤 誠 田澤利明 濱谷堅蔵 牧原俊幸 村上日出夫 守岡喜一
会計監事 福岡広信

顧問 [2] 氣賀康夫 蔵原克治

総委員数[72] ()は兼務 五十音順

総務委員会[14]

委員長 大澤 泉(副幹事長・イベント)
副委員長 柏木直也(研究研修・大会) 高橋哲夫(ボランティア・大会)
委員 磯部真一(研究研修・情報管理) 神辺貴昭(ボランティア・イベント) 古賀輝行(ボランティア)
田澤利明(研究研修・大会・情報管理) 長田誠彦(大会) 濱谷堅蔵(研究研修・大会・情報管理)
平山祐貴(ボランティア・会計) 三好 勉(情報管理) 保田雄康(大会) 山口尚孝 吉室 誠(大会)

研究・研修委員会[9]

委員長 田澤利明(総務・大会・情報管理)
副委員長 柏木直也(総務・大会)
委員 石崎健治 磯部真一(総務・情報管理) 倉持賢一(大会・情報管理) 栗田 研(情報管理・大会) 児玉武雄
佐々木節夫(情報管理) 濱谷堅蔵(総務・大会・情報管理)

ボランティア委員会[11]

委員長 牧原俊幸(イベント・大会)
副委員長 池内和彦
委員 井上由基(大会) 大友寛信(大会) 神辺貴昭(総務・イベント) 古賀輝行(総務) 高橋忠利
高橋哲夫(総務・大会) 中村紀典 平山祐貴(総務・会計) 松岡尚登

イベント委員会[10]

委員長 守岡喜一(大会)
副委員長 神辺貴昭(総務・ボランティア)
委員 大澤 泉(総務) 関 克己(大会) 高橋雅洋 古田洋二(大会) 牧原俊幸(ボランティア・大会) 松岡 聡(大会)
脇山太介 山崎邦宣

会計委員会[2]

委員長 近藤 誠
副委員長 平山祐貴(総務・ボランティア)

大会委員会[19]

委員長 村上日出夫
副委員長 山崎孝一【企画運営担当】 田澤利明【運営・渉外担当】(総務・研究研修・情報管理)
委員 井上由基(ボランティア) 大友寛信(ボランティア) 柏木直也(総務・研究研修) 上村力彦
栗田 研(情報管理・研究研修) 倉持賢一(研究研修・情報管理) 関 克己(イベント) 高橋哲夫(総務・ボランティア)
長田誠彦(総務) 濱谷堅蔵(総務・研究研修・情報管理) 古田洋二(イベント) 牧原俊幸(ボランティア・イベント)
松岡 聡(イベント) 守岡喜一(イベント) 保田雄康(総務) 吉室 誠(総務)

情報管理委員会[7]

委員長 濱谷堅蔵(総務・研究研修・大会)
副委員長 田澤利明(総務・研究研修・大会)
委員 磯部真一(総務・研究研修) 倉持賢一(研究研修・大会) 佐々木節夫(研究研修) 三好 勉(総務)
栗田 研(大会・研究研修)

4. 懇親会

①乾杯

副会長 犬竹一浩君

*会食と懇親

②オークション&入札

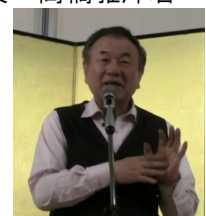
山崎孝一 君 牧原俊幸君

③ 中締め

副会長 八田進二君

④ 閉会の辞

前ボランティア委員長 高橋雅洋君





<オークション入札結果>

番号	出品者名	品名	希望価格	落札価格
1	濱谷 堅蔵	藤原氏作品で現在絶品	2,000	2,000
2	池内 和彦	舞台衣装	2,000	2,000
3	池内 和彦	ジャンボカード	2,000	2,000
4	杉田氏寄贈	Greater Magic(本)	2,000	2,000
5	杉田氏寄贈	スライハンド(本)	2,000	3,000
6	杉田氏寄贈	ピラミッド	2,000	2,000
7	松岡 聡	フラワーセット	2,000	2,000
8	土屋 理義	シネマジック	3,000	3,000
9	土屋 理義	OX ゲーム	5,000	7,000
	合計		22,000	25,000

←4・5・6はTAMCに寄付

第二例会+zoom

1月18日(木) 18:00~20:00

1. 会員発表

- 1) 田澤利明 君 「新聞復活、ポスター復活の演技・解説」

<https://www.youtube.com/watch?v=UToR2P1q2rA&t=73s>

- 1. 「年賀状と Happy Birthday を裏表に印刷したポスターの復活」
演技と解説



あらかじめA3サイズの右の絵を裏表に貼り付け、ネタ袋も付けて、1/8に折りたたんで置く。同じものを8等分にした紙片を合わせ、折り畳んだネタと一緒に手に持って登場。1/8の紙片の裏表を1枚ずつ示しながら、「バラバラの紙片が、復活しました」と言って、復活した年賀ポスターを示す。

古典マジックの新聞復活/ジ



ャンボカード復活をこのようにマジックのテーマに合わせた写真を A3 サイズ（20～30 人対象）または A2 サイズ（50～100 人対象）に拡大コピーで作成する。今回は、新年と私の誕生日をテーマにして作成。単なる新聞復活やカードの復活では観客を巻き込むことが難しいが、このようにマジックを演じる相手（結婚式、記念の会など）に応じてデザインを選択すると大いに盛り上がります。この知恵は、昨年 12 月の第 2 例会で上村さんが紹介された方法で早速活用させていただきました。

-2. 「新聞切断と復活マジック」演技と解説

同じ 2 枚の広報紙または雑誌または新聞を広げた状態の右下 1/4 の箇所にスティック糊で袋状に貼り付けたネタを用意する。客に、1 枚の用紙と示して、左側を手前に折りたたみ、もう一度広げて中央部を真っ直ぐに破る、破った左側を客側に重ねて、上半分を手前に折り曲げる。反時計回りに 90 度回し広げて中央部を真っ直ぐに破る。同じ動作を繰り返して、1/8 の大きさになるまで 4 回繰り返す。右側に必ずネタが残るように破る（切る）ことがポイント。客側に紙片 8 枚、手前に復活するネタを手を持ち、一気に右手を返して、復活させる。これも古典的な方法ですが、破ってゆく手順は非常にシンプルで覚えやすく、渚晴彦プロから教わった方法です。

復活させる最後の手順は、先の「ポスターの復活」と全く同じ方法です。

通常の新新聞復活ではネタの準備が大変ですが、この方法だと、身近にある新聞や広報紙など 2 枚とスティック糊があれば、いつでもどこでもネタ準備と演技ができます。突然にマジックをやって欲しいと言われた時のサロンマジックとして最適だと思います。是非ご活用ください。



2) 出水博造 君 「カードマジックの紹介」

<https://www.youtube.com/watch?v=UToR2P1q2rA&t=927s>

-1. カードマジック

1 組のポケットをスプレッドして（裏向に）一枚のカードを取ってもらって演技者に分からないようにして自分と他の人観客に見せてからそのカードをスレッドポケットに戻してもらう。演技者はポケットをシャッフルしてからそれをあてる。

-2. ジグザグカードマジック

1 組のポケットカードを写真の様な木製のカード立てに縦に収納して観客に前後左右によく見せる。その上で真ん中のスライド部分をずらすとポケットカードが切断されてしまう。その状況を観客にみせてから、またスライドをさせてもとの位置にもどし、ポケットカードを取り出すが、カードは切断されてなくて元のままである。

カード立てを観客に手渡してよく見ってもらって演技を終える。



-3. 不思議なジャンボカード

3枚のジャンボカード、青裏のスペード10、とクラブ10、赤裏のハートQをしめす。ハートQをスペードとクラブおカードの間にいれ3枚を揃える。するとカードの間から真っ赤なシルクのハンカチが出現する。赤いQのカードが無くなってしまふ。



-4. カードを当てる不思議な電球

1組のポケットカードから1枚を選んでそれを覚えてからそのカードを元のポケットカードに戻し、シャッフルした後4組の山に分けて並べる。電球を取り出してハンカチーフに包み込んでぶら下げて4組の山にわけたそれぞれも山の上に順番に移動させると、覚えたカードの山の位置で電球が点灯してカードを当てる。第二段はでんきゅうが点灯した状態で予め見えない電線で繋がっていたと言って、そばに置いてあったハサミを使って電線を切断すると言って切ると、点灯していた電球の灯りが消えて演技を終える。



3) 倉持賢一君 「ハンクボールを使ったシルクマジック」

<https://www.youtube.com/watch?v=UToR2P1q2rA&t=2210s>

-1. ドリームシルク

従来のドリームシルク: 演者が空中にシルクを放り出すと、シルクが結ばれた状態で出現する
倉持のドリームシルク: 演者が箱やシルクハットにシルクの端を入れると、別のシルクが結ばれて出てくる。



(別のシルクは、箱やシルクハットに最初から入っていたように観客からは見える)

<特徴>

結ばれた状態が見えた時点で不思議さがある。フォールスノットを工夫すれば、結び目が解けていく様子も、また不思議に演出することができる。

-2. フォールスノット

ドリームシルクには、通常スリップノットを使う。スリップノットは、結び目の色が一色なので、見る人

が見ればスリッポットであることが分かってしまう。

故スピリット百瀬氏に習ったフォールスノットだと、結び目に二色きちんと入っており、かつ、少しずつ力を加えていだけで結び目が解けていく様子が観客に伝わる。(原理は天海ノットと同じ)



-3. 二十世紀シルク

布袋などのギミックを用いない20世紀シルク:ステージだと気にはならないが、サロン程度の距離では、シルクの透け感が観客によく伝わる。その一方で、布袋などのギミックをシルクで用いた時に、明らかに一方のシルクが透けていないことが、観客に伝わる恐れがある。

そこで、出現するシルクをノーギミックで結んでパームサイズにする方法を考案した。表形と、おむすび型と、2種類ほど考案したが、今回は簡単にできる表形を解説した。 [00:52:00](#)

-4. ハンクボール

ハンクボールを使った、シルクのルーティン

ハンカチ(シルクではない普通のハンカチ)から、次々にシルクが4-5枚出てくる。ハンカチを検めるが、何もあやしいところはない。ハンカチに、出てきたシルクをまとめて押し込めると、消えてしまう。やはり、ハンカチを検めるが、何もない。

→ここから20世紀シルクの後半に繋げていく

あらかじめ結んでいたシルクの間から、4-5枚のシルクが結ばれた状態で出現する。



〈ハンクボールの入手〉

どこで買っても最適なものなかったので、水ゴムを塗布することで、自分の手に馴染むようになった。水ゴムは Amazon で水性ゴムとして販売されている。

ハンクボールの大きさを少しずつ変えたかったので、**3D プリント**で自作することにした。やはり水ゴムは塗布する必要があるが、自分の手の大きさに合ったものを製作できる。従来、人に見せないはずのハンクボールだが、自作のハンクボールなら、シルク to ボールなどの表現もできる。



3) 柳川幸重 君 「みんながすぐにできるマジックを中心に！」

<https://www.youtube.com/watch?v=UToR2P1q2rA&t=4118s>

-1. 「裏表のカードをシャフルしても一瞬で元に戻る」

現象：トランプデッキを箱から出して、上半分を持ち上げて表返しにして、リフルシャフルする。表裏バラバラに差し込んだ印象が与えられたのち、机の上に一気にスプレッド

すると一瞬で全てが表向きに揃っている、現象です。

解説：原案はダニ・ダオルティツ

1. セットは；デッキの下半分を表向きにして箱に入れておく。
2. デッキの下半分のトップに1枚だけ裏向きカードを残した状態にして右手に持ち（原案ではブレイクを作って分けていますが、柳川はコーナーショートカードを使って分けました。）、上半分のトップから数枚ずつ左側にとって机の上に重ねていく。（これにより裏全て向きであることを示しています）
3. この後、今まで右手で持っていた下半分を左手に持ち替え、机の上のバラバラに出されて重なっているカードの左側になるように持ちます。
4. 机の上のバラバラのカードを右手でまとめて表向きにして揃えます。
5. これをリフルシャフルします。



（左手で持った部分はトップ1枚以外は表向きであり、右手で持った側は全て表向きです）

6. 右側の表向きデッキのトップカードが、デッキの一番上のカードになるようにシャフルして、全部をそろて、左から右に机の上の上でスプレッドすると、全てのカードが表向きに揃ったように見えます。（トップから2枚目の裏向きカードは見せないようにします）

注：このマジックの優れたところは、トップから少しづつ左側に抜き出した上半分を右側にしてから、表返すことで、両手に半分ずつ持ったデッキの左右両方を見た印象がお客様に与えられることだと思います。

-2. お客様のカードのみが裏返っているマジック

現象：お客様に1枚のカードを取ってもらってからデッキの中段に差し込んで戻すが、一瞬でそのカードがデッキの中央に裏返って現れるという現象。

解説：

このマジックは昔から知られているマジックを、デッキをお客様の目から隠すことなく演ずる方法によって、より鮮やかに見えるようにしたものです。その原理というのは、

1. デッキのボトムの一枚を表返しにしておいて、それを見せないように両手の間にカードを広げて一枚取らせて、それを他のお客様にお見せしている間に、演者はそれを見ないという口実で横を向き、その時にデッキをひっくり返して持つ。
3. このひっくり返って上の1枚の裏向きカード以外は全て表向きのデッキの中央に裏向きのままお客様のカードを差し込みます。
4. これで、左手のデッキはトップ1枚とお客様のカード以外は、全て表向きになっています。
5. マジックの結果を見せる方法としては、従来はデッキを一瞬の陰に隠して、トップの裏向きカードを処理する（落としてしまうか、素早く表向きにして、デッキの下に入れるか）ことで、現象は完成します。
6. 私が演じたのは、ふじいあきら氏がヨーキム氏から教わったという、「トップとボトムのカ



ードは問題ないですね」、という言葉のミスディレクションを用いて、机の陰でやっていたことをお客様の目の前で済ませてしまう方法です。

注：この方法はうまく記載はできないので、私の演技映像をみて学んでいただきたいと思います。わたしが出席した時に、聞いていただければお見せすることができます。

-3. 『ゆうきとの 23』（23 枚目の予言カード）

これは、5 年くらい前に「ゆうきとの 22」として柳川が演じたマジックの、ゆうきとよさんによる新たな改案のマジックです。

現象：お客様と演者とでデッキを半分ずつ持って切り混ぜた後、演者がさらに切り混ぜてからお客様に半分渡して、裏表バラバラになるように机の上に置いてもらう。演者も同様にした後それをお客様のデッキと一緒にする。その間に、演者は、予言をメモに三つ書いておく。

予言として、23（枚目）、裏、予言カードの名前を、書いておくが、全て当たる。

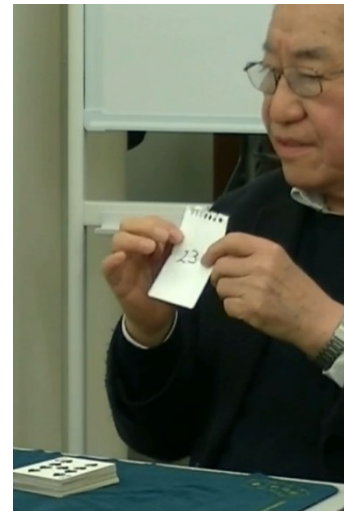
解説：

切り混ぜるのを細かくここで書くのは煩雑なので、原理のみを書きます。

1. お客様に渡すカードの数は 20 枚にします。
（裏表バラバラに数枚ずつ置いていくので、全部で 20 枚置いていることにはお客様は気づきません。）
2. 演者は机の上のお客様の 20 枚の上に表向きに 3 枚（一番上で見えているのが予言カード）をおきます。
（予言カードが見えてしまうと録画で見直された時にタネがバレてしまうので、見えている予言カードの上に裏向きのカードを載せておきます。）
3. 残りをお客様に渡して、これも表裏バラバラに机の上のカードに載せてもらいます。これをまとめてひっくり返せば、予言カードは上から 23 枚目に裏でセットされます。
4. バラバラのデッキを揃えてから、1 枚ずつ数えながら机の上に置いていけば、予言の通りになります。

注：これは、ここで書いてしまうとつまらないネタのように思えますが、表裏バラバラという異常な状態を作り出すことによって、お客様がカードの枚数を数える気がなくなるようにしているミスディレクションが、素晴らしいと思います。

私が失敗してしまったのは、予言カードを手元のデッキのトップにしておくのを忘れたからのようです。



-4. 紙片・サプライズ

現象：トランプが表裏バラバラに散らばって印刷されている写真を見せて、カードを一つ覚えてもらう。演者は、持っている 2 枚の予言カードの片方を選び、その後カードのスーツ、奇数か偶数か？を聴きながら、カードを破いていきます。最後に 1/4 になったカードの切れ端をお客様に渡してから、覚えたカードの名前を言ってもらいと、渡した紙片のインデッ

クスと一致していて、予言が当たった！ことになるマジックです。

解説：

このマジックは「庄司タカヒト氏と小林俊晶氏」の考案によるもので、「紙片・サプライズ」という名前で販売されています。¥2,750

庄司さんの『フォーサイト マジックストア』(Foresight Magic Store)などで入手できます。



バラバラのトランプが載っている紙をスマホに撮っておいて、これを見せて覚えてもらうようにして、この予言のトランプ2枚を持って歩けば、どこでも演ずることができます。手持ちのインスタントマジックとしてお勧めです。

カードは赤黒 20 枚ずつ付いてきます。ご自分でこのネタを作成することは無理だと思います。

2. 連絡報告事項

<https://www.youtube.com/watch?v=S1vooCKHdbA&t=5934s>

1) 名誉会員 山本玄一君の退会について

会長 土屋理義君

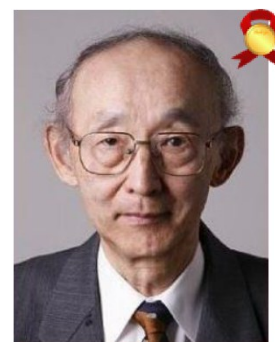
ご本人から下記のメールを頂戴しましたので、この場を借りてご報告いたします。

「退会に際して

私はこの度 50 年もお世話になった TAMC を 2023 年 12 月末日に退会しました。2018 年に集団検診で細胞がん第 4 ステージと診断され、手術は不可能と言われました。しかしながら、縁あって鹿児島県指宿で、放射線治療を 2 カ月間受け、どうにか今日まで生き延びてきました。

この 6 年間は各種例会にも、その他の集まりにも出られずとても残念です。

皆様には、くれぐれもご健康にお過ごし下さい。



山本玄一

2) 90 周年記念誌、物故会員(故・山脇正利氏のご遺族)からのお礼状 最終ページの「添付資料」に掲載

会長 土屋理義君

3) 古銭(寛永通宝)の会長からのお年玉プレゼント 最終ページの「添付資料」に掲載

会長 土屋理義君

先方 板橋区中台ふれあい館 (60才以上のかたが利用できるレクリエーション施設)

日時 2024年1月7日(日) 13~14時

演者 濱谷堅蔵 田澤利明 牧原俊幸

観客 利用者 46人

2024年、年頭のボランティア活動は中台ふれあい館の「新春スペシャル」と題した催しで、1時間のマジックショーの後は日本舞踊教室の発表会。会場はステージがあり、設備も整っていました。

トップバッターは牧原、正月を意識して和装にてお囃子のBGMで色変わり扇子、袖玉子、紅白連理、南京玉すだれを実演。続いては濱谷さんがシルクやお札のマジック、新聞紙のカード当てなどを披露。最後は田澤さんがハトの出現、ミリオンカード、昭和・平成・令和のカード、ロープとリング、モナリザの復活、ミルクの消失→紙コップの消失などを実演。

ハトの出現には会場が沸きました。お客様達は1時間を大変楽しんでご覧いただけたようでした。プログラムに余裕があったため、各自少々時間をオーバーしての熱演でした。

私は濱谷、田澤両氏からお客様との軽妙なやりとりを学ばせていただきました。皆さんとても喜んでくれて、また来てほしいと要望がありました。



添付資料

会長 土屋理義 君

◆ 90周年記念誌、物故会員((故・山脇正利氏のご遺族)からの礼状

90周年記念誌の「物故会員を偲ぶ」で掲載した故 山脇正利さんのご遺族に記念誌をお送りしたところ、同氏次女の藤宗直子様から、以下の礼状が届きましたので、お知らせ致します。(山脇氏の「偲ぶ」記事執筆・土屋理義)

「この度は、お心のこもったお手紙と貴重な記念誌を、私どもにまでお送り下さいまして、恐縮致しております。TAMCの方々の温かいお心使い、大変有難く心より御礼申し上げます。

ご存じの通り、父は永年マジックに親しみ、腕前の程はさて置き、皆様とのお付き合いを、本当に大切に致しておりました。学校、軍隊、仕事とは違うつながりを、大層、楽しみに、月に二回の会に出かける姿を、思い浮かべ、改めて、お陰様と、有難く感謝申し上げます。父にとりましては、宝物のような、何ものにも替えがたい、数々の温かい思い出

ばかりでございましょう。

両親共に親類付き合いが大層広く、折々に「袋卵（歯科用の注射針を手に入れ、空洞の卵を山ほど作っておりました）」、「お札（紙切れがお札に早変わり）」、「コインよ、飛んでいけ」「紅白ひも」「フォークとスプーン」等を、繰り返し披露致しておりました。

記念誌より、小永井様が亡くなられたこと、初めて知り、驚くと共に、寂しい思いでおります。両親は何度か海外ツアーにご一緒させていただき、父亡き後も、母や私共とお変わりなく、お付き合い下さいました。本当にお優しく、ユーモアたっぷりの方でいらっしやいました。

母は、令和二年（2020年）、目白の施設で、おだやかに旅立ちました。今は、あちらで父と共に、マジックをのんびり楽しみ、二人で笑い合っていることございましょう。

姉（長女）は、もう半世紀近く海外におられますので、早々にコピーを送ろうと存じませぬ。

末筆ながら TAMC 会員の方々にくれぐれも、よろしくお伝え下さいますよう、皆さまのご健勝と、益々の会のご発展を心よりお祈り申し上げます。

藤宗直子

◆ 古銭（寛永通宝）の会長からのお年玉プレゼント

マジック以外の趣味の一つにコイン（古銭）収集があります。永年の収集の過程で、「寛永通宝」が数百枚たまりましたので、会員全員に3枚ずつ、「会長からの新年のお年玉」として差し上げます。無背銭2枚と、背（裏面）に「文」の文字が入った1枚の合計3枚です。コインマジックのすり替え（10円玉が寛永通宝に変わった）とか、背に文字の無い古銭が、「文」の文字が書かれたものに変化した、などの演技にお使い下さい。

寛永通宝は江戸時代250年間に使用された基本通貨で、1枚1文（もん）でした。大部分は銅銭ですが、江戸後期には鉄銭もあります。400種類の変種があるといわれています。背に「文」の入った貨幣は、寛文8年（1668年）に、江戸亀戸村において幕府直轄で鑄造されています。従って、今から350年以上前の貨幣です。

1文=4朱=1,000文（1貫文）、1両=4分=16朱=4,000文（4貫文）でした。つまり寛永通宝を4千枚集めて、ようやく1両でした。落語の「時そば」に出てくる、そば一杯（しっぽく）の値段が16文ですので、寛永通宝1枚の時価は江戸時代で10円~20円といったところでした。小説の「銭形平次」が、盗人を捕まえるために投げたのも、この寛永通宝だったと思われませぬ。

コインマジックの小道具として使っていただければ幸いです。なお、残りがありますので、会員でご希望の方がおりましたら、土屋までメールでご連絡下さい。各自1袋（3枚）ずつ、お送りします。

TAMC 会報 2024 年 2 月号

記録・編集 田澤利明